



3月21日(水・祝)は

公共施設の無料開放を行います



市は平成18年3月20日に合併し、平成28年3月に市制施行10周年を迎えたことを期に、合併の日である3月20日を「日光市民の日」と決めました。

♪ 公共施設の無料開放を行います

「日光市民の日」翌日にあたる、3月21日(水・祝)に、市営の温泉施設と観光施設を無料開放します。この機会に、ふるさと日光の温泉や観光を楽しんでみてはいかがでしょうか。

表：無料開放施設一覧

施設名		無料とする内容	営業時間(最終入場)	電話番号
温泉施設	かたくりの湯	温泉入浴料 【対象外】 薬師の湯 貸切風呂 湯の郷 岩盤浴	10:00～21:00 (20:30)	21-8671
	やしおの湯		10:00～21:00 (20:30)	53-6611
	日光温泉		10:00～21:00 (20:30)	53-3630
	鬼怒川公園岩風呂		10:00～21:00 (20:30)	76-2683
	川治温泉「薬師の湯」		14:00～20:00 (19:30)	78-0229
	国民宿舎かじか荘(日帰り入浴)		10:30～20:00 (19:30)	93-3420
	上栗山温泉「開運の湯」		10:00～17:00 (16:30)	97-1136
	湯の郷湯西川観光センター		9:00～21:00 (20:00)	78-1222
	湯西川水の郷		10:00～19:00 (18:00)	98-0260
観光施設	日本のこころのうたミュージアム・船村徹記念館	入館料 【対象外】 カラオケ利用料	9:00～17:00 (16:30)	25-7771
	小杉放菴記念日光美術館	入館料	9:30～17:00 (16:30)	50-1200
	足尾銅山観光	入坑料	9:00～17:00 (16:30)	93-3240
	平家の里	入場料	9:00～16:30 (16:00)	98-0126

※施設によって入場人数が限られる場合がありますのであらかじめご了承ください

※無料開放日にご注意ください

♪ くわしくは 総務課 総務係 ☎21-5130

みんなで「日光市民の日」をお祝いしましょう!



3月12日～18日は日光市男女共同参画週間です!!

市は、平成20年3月15日に「男女共同参画都市宣言」を行い、男女が共に参画できる社会づくりに向けてさまざまな取り組みを進めています。

この男女共同参画都市宣言日に合わせ、毎年3月に「日光市男女共同参画週間」を設けており、今年は3月12日(月)～18日(日)となります。男女ともに職場で、地域で、家庭でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

この機会に「男女共同参画」について改めて考えてみませんか。

くわしくは 人権・男女共同参画課 男女共同参画推進係 ☎21-5148

世界における日本の順位

平成29年(2017年)の各国の男女格差を測るジェンダー・ギャップ指数(※)の日本の順位は144カ国中114位で、前年に比べて3つ順位が後退しました。政治分野における女性の割合や男女の賃金格差などが、日本の順位に影響していると考えられます。

表1:2017年ジェンダーギャップ指数

順位	国名	値
1	アイスランド	0.878
2	ノルウェー	0.830
3	フィンランド	0.823
4	ルワンダ	0.822
5	スウェーデン	0.816
6	ニカラグア	0.814
-	-	-
114	日本	0.657

日光市の現状

市は、各種審議会・委員会などへの女性登用促進基準を定めるなど、政策・方針の決定過程において男女双方の意見を反映させるための取り組みを全庁的に進めてきました。その結果、

※ジェンダー・ギャップ指数：経済活動への参画度や教育水準などから算出される値。1に近づくほど男女格差が小さい

表2:平成29年日光市・栃木県・国の現状比較

項目	日光市	栃木県	国
審議会などに占める女性割合(市県：地方自治法第202条の3に基づく審議会等)	40% (30%以上)	35.3% (33.3%、さらに40%以上を目指す)	37.4% (40%以上60%以下)
議会議員に占める女性の割合	10.7%	12.5%	衆議院：10.1% 参議院：20.7%
自治会長に占める女性割合	0.9% (10%)	-	-

()は平成32年度における国の目標値

審議会などに占める女性割合は、目標値である40%に達し、県内市町では、1番高い数値になりました。男女が、社会のあらゆる分野に主体的に参画していくためには、社会制度や慣行について見直しを進めるとともに男女共同参画に関する認識を深めることが重要になります。

広報紙「はーとふる日光」をご存じですか?

「はーとふる日光」は、

男女共同参画の理解と意識の啓発のため、年2回発行し、全世帯の他、市内の事業所などに配布しています。

「女性活躍や働き方改革」などの国が進めている施策」などから市民編集委員がテーマを選び、男女共同参画意識の向上を目指して、取材、編集を行っています。

2月25日発行の「はーとふる日光」第24号は、「ワークライフバランス」の取り組みや輝く女性、地域で活躍する男性を取り上げました。

「はーとふる日光」は、市ホームページからもご覧になれます。



女性の活躍推進ガイドブックを作成しました

市は、事業所などにおける女性の活躍を推進するため、女性の活躍推進ガイドブックを新たに作成しました。

ガイドブックでは、女性活躍に関する現状把握・課題分析ができるチェックシートや、女性活躍推進のための具体的な取り組み事例を掲載しています。また、ワークライフバランスや女性の人材育成などの各分野で活躍する方々に、女性リーダーになるための心構えやワークライフバランスの取り組み方法などを寄稿してもらいました。

ガイドブックは、人権・男女共同参画課および商工課で配布の他、市ホームページからもご覧になれます。ぜひ、女性の活躍の取り組みにご活用ください。

